

かぜに
ダイニベルス

第②類医薬品

かぜに

ゴオウ配合

6カプセル

ダイニベルス

非ピリン系

第②類医薬品



かぜに
ダイニベルス

第②類医薬品

第②類医薬品

かぜに
ダイニベルス

ダイニベルS

効能又は効果

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

用法及び用量

15才以上……………1回1カプセル
1日3回、食後なるべく30分以内に服用する。
15才未満は服用しないこと

成分及び分量 1日量（3カプセル）中

アセトアミノフェン……………700mg
無水カフェイン……………120mg
クロルフェニラミンマレイン酸塩……………7.5mg
ノスカピン……………30mg
dl-メチルエフェドリン塩酸塩……………30mg
ゴウ……………2mg
添加物として、ヒドロキシプロピルセルロース
とバレイショデンプン及びカプセル本体にゼラチン、黄色4号（タートラジン）、酸化チタン、ラウリル硫酸ナトリウムを含む。

【注 意】

1. 次の人は服用しないこと
(1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと
3. 服用が適さない場合があるので、服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
4. 服用に際しては、説明文書をよく読むこと
5. 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること
6. 小児の手の届かない所に保管すること
7. 使用期限を過ぎた製品は服用しないこと

第②類医薬品



紙箱



外装フィルム

製造販売元 **大師製薬株式会社**

奈良県橿原市四分町79-2

電話：0744-23-6000（お客様相談室）

副作用被害救済制度 ☎0120-149-931

6カプセル入（6回分） ¥900+税

使用期限

製造番号

この使用上の注意は、本剤とともに保管し、よくお読みください。

⚠️ ダイシベルS 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと。

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと(眠気等があらわれることがある。)

4. 服用前後は飲酒しないこと

5. 長期連用しないこと



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 授乳中の人。
- (4) 高齢者。
- (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (6) 次の症状のある人。 高熱、排尿困難
- (7) 次の診断を受けた人。

甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書をもって医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ	泌尿器	排尿困難
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振	その他	過度の体温低下
精神神経系	めまい		

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。

その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

裏面に続く。

皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

- 3.服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 口のかわき、眠気
- 4.5～6回服用しても症状が良くならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

その他の注意

- (1)用法及び用量を厳守すること。
- (2)カプセル剤の取り出し方

右図のようにカプセル剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用すること。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながる。)



【保管及び取り扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。
- (2)小児の手の届かない所に保管すること。
- (3)他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4)使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。